

人材育成基金運営委員会 審査基準

(別表1)

	審査項目	審査の観点	点数	評価点
1	地域課題	事業の背景にある地域課題を明確に認識し、その課題が地域の実情に沿ったものである。	5	
		活動内容が地域の実情、ニーズに即している。	5	
2	地域資源・人材	地域資源または人材の活用により、事業の効果を高めることが期待される。	5	
		地域で既に活躍する、または潜在する人材に着目し、取り入れた活動である。	5	
3	顔が見えるネットワーク	これまで繋がりのなかった個人や団体との新たなネットワークを生み出す活動である。	5	
		地域住民と連携しながら行う活動である。	5	
4	公益性	成果がより広く地域社会のものとなるよう、より多くの参加者を募り、または積極的に情報発信を行う活動である。	5	
		活動が申請者やその関係者等の一部の者だけの利益ではなく、地域社会にとって利益となるものである。	5	
5	計画の実現性	活動実施のための具体的なスケジュールが示されている。	5	
		申請者が主体的に取り組むを行うための体制を整えている。または体制整備が確実に見込まれる。	5	
6	補助金の有効活用	活動内容に対し、予算規模が適正な計画となっている。	5	
各補助対象事業別に選択				
7	人材育成のための研修参加事業 人材育成のための研修主催事業	研修内容を実践へ繋げるための将来性がある。	5	
	グループ活動・村おこし支援事業	経済効果が期待できる事業内容となっている。		

12項目 60点満点